

膜シンポジウム 2016 “膜の科学と技術～基礎から最先端まで”

膜シンポジウム 2016 を下記の要領で関西大学にて開催します。本年度の主題は“膜の科学と技術～基礎から最先端まで”とし、人工膜・生体膜・境界領域、さらには膜に関連した幅広い科学・技術に携わる研究者が一堂に会して活発な議論を行い、膜の科学と技術の更なる発展のための議論の場にしたいと考えています。分野を問わず、膜の科学と技術に関する基礎から応用、そして実用化から最先端までの広範囲にわたる研究成果をご発表頂きたく存じます。発表内容は、十分に討論できる内容であれば、未発表、既発表を問いません。また学生による優秀な発表に対して学生賞を設けますので、学生の方々は奮ってご応募下さい。但し、学生賞の審査対象はポスター発表（本人の研究内容・過去1年以内の膜学会年会および膜シンポジウムの受賞者以外）に限ります。

主催： 日本膜学会

開催日： 2016年12月1日（木）～2日（金）

会場： 〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学100周年記念会館（下記より地図参照）

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

千里山キャンパスマップの42が関西大学100周年記念会館です。

発表形式： 口頭発表あるいはポスター発表（学生賞審査対象はポスター発表のみ）

発表時間： 口頭発表（発表12分、討論8分）（予定）

研究発表申込締切： 8月5日（金）必着。以下の事項を記入の上、E-mailにて日本膜学会事務局にお申し込み下さい。（1）発表題目、（2）所属、（3）研究者（発表者に○印、ただし発表者あるいは共同発表者に会員がいることが必須）、（4）発表内容（150字程度）、（5）口頭発表、ポスター発表（学生）、ポスター発表（一般）の区別、（6）連絡先（氏名、所属、郵便番号、住所、電話、E-mail）。なお、発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

講演要旨締切： 9月20日（火）必着。執筆要領は申込者に別途連絡致します。

事前参加申込み締切： 10月21日（金）

事前参加申込み者には、要旨集を会期前に送付します。所定の振替用紙をご利用になるか、または下記振込先にお振込下さい。振替用紙をお持ちでない方は、事務局までご申請下さい。

みずほ銀行に振込の場合には、お手数ですが参加者名と要旨集送付先住所をメールにて事務局までご連絡下さい。

振込先：

ゆうちょ銀行 店番:019 預金種目:当座 店名:〇一九 口座番号:0705802 加入者名:日本膜学会シンポジウム
みずほ銀行 本郷支店 口座番号:0961801 口座名:日本膜学会

参加費： 主催・協賛学会員 8,000円（当日9,000円）、非会員 11,000円（当日12,000円）、学生 3,000円、法人（5名まで参加可）30,000円

懇親会： 2016年12月1日（木）18時（予定）より。会費6,000円（当日7,000円）

関西大学100周年記念会館にて開催。

申込・問合せ先： 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702 日本膜学会事務局 担当 杉山

Tel/Fax: 03-3815-2818, E-mail: membrane@mua.biglobe.ne.jp

運営委員長連絡先： 〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学化学生命工学部

E-mail: tmiyata@kansai-u.ac.jp

膜シンポジウム 2016 運営委員長 宮田隆志
運営副委員長 中野 実